

連携・協働によるまちづくり・みちづくり

地域住民・島根県・松江市の連携・協働により、みちづくり・まちづくりを進めています。

- ◆大手前通り歴史を調べる会
- ◆城山北公園線移動相談所
- ◆大手前通りみちづくり協議会・デザイン部会
- ◆大手前通りまちづくり協議会
- ◆大手前通りまちづくりを考える会
- ◆みちづくりとまちづくりワークショップ



市民やNPOが参加した「みちづくりとまちづくりのワークショップ」では、みちづくりやまちづくりのアイデアを募集しました。地域住民が参加した「大手前通りまちづくりを考える会」では、沿道建物の高さ制限や沿道地区のまちづくりについて話し合いました。「大手前通りみちづくり協議会」と「デザイン部会」では、街路の具体的なデザインや歴史資源の活用、沿道の魅力づくりについて、専門家の助言を受けながら、地域住民と行政が一体となって検討しました。



魅力あふれる 松江をつくる みちづくり

都市計画道路 城山北公園線



住民のみなさんとの対話が形になりました

まちと調和するデザイン ～城下町松江のシンボルロードとして～

舗装材、照明灯、植栽マス、ポケットパーク、米子橋のデザインなどは「大手前通りみちづくり協議会」の提言をもとに整備しています。



整備状況 ※現在電線類は残されていますが、完成の状況に合わせイメージ上削除しています

街路灯
米子橋を境に松江城までは行灯の明かりを思わせる乳白色の灯具、くびき道路までは現代風のクリアな灯具としました。

舗装材
景観や歩きやすさなど様々な観点から検討しました。

街路樹
松江に縁が深い「なんじゃもんじゃ」としました。国内では大変珍しい木ですが、松江市内では松江城二ノ丸のものが広く親しまれています。



平成25年7月に米子橋を含む約300mが開通しました。米子橋渡り初めの様子

親しまれる道路空間づくり ～大手前通り周辺地区都市再生整備計画(松江市)～

松江市では、城山北公園線拡幅事業にあわせて、観光施設周辺の歩行環境整備や生活に身近な市道や公園等の整備をしています。母衣町ポケットパークは、「みちの縁側」として、広く市民の皆様から公募でアイデアを募り計画しました。



平成26年8月 大手前通りデザインポスト設置

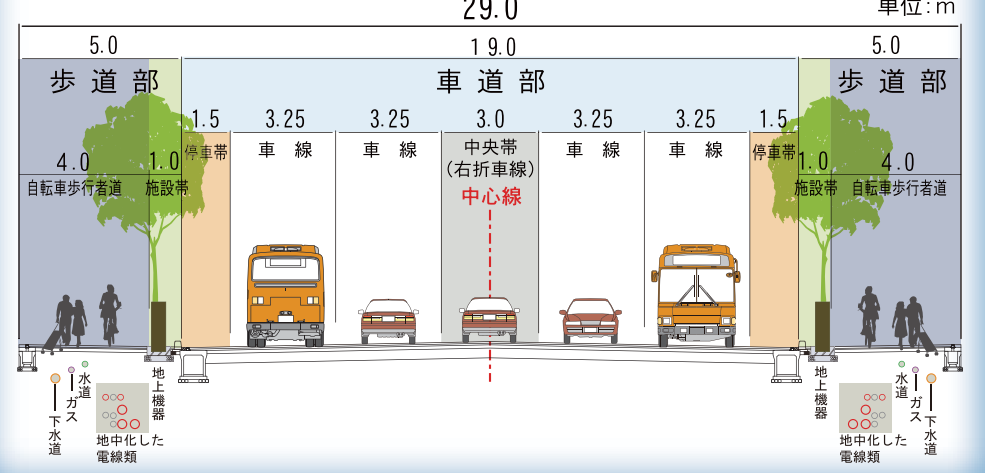
歴史的資源を活かした道づくり

道路事業に伴う発掘調査により、かつて、家の基礎や水路に使われていた石積みが見つかっています。城山北公園線の整備事業の中では、その様な町の記憶をできるだけ活用しようと取り組んでいます。

裁判所前の石垣の移設
明治23年に裁判所が母衣町に移されたときに作られた当時の姿をそのままに石垣を移設しました。



標準断面図(幅員29m)





城山北公園線は、宍道湖通り、国道9号、くにびき道路とあわせて内環状道路を構成します。松江道路や松江だんだん道路等からなる外環状道路、国道9号などの放射状道路とともに都市の骨格を形成します。

整備効果

渋滞の緩和 周辺市街地の交通安全向上

内環状道路の他の3路線が概ね4車線で整備されており、日当たり2~4万台の交通量があるのに対し、本路線は現在2車線と交通の処理能力が低い。周辺の生活道路に通過交通が流入しています。特に交通量が増える朝夕の通勤時間帯には、本線が渋滞し併行する生活道路に多くの車が流入しています。

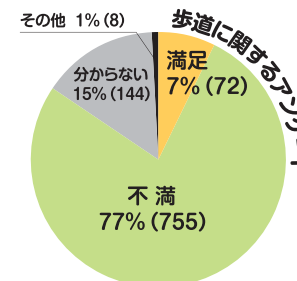
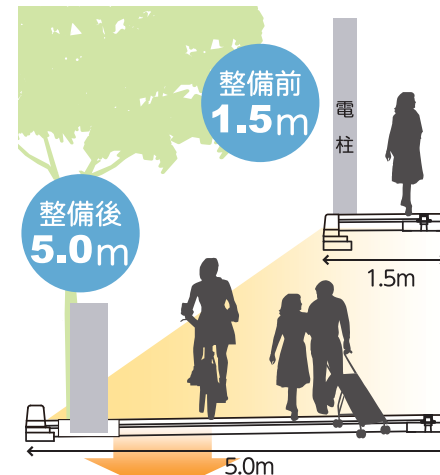


4車線化により、本線の交通が円滑になり渋滞緩和が期待されます。

通過交通が生活道路へと流入することを抑え、周辺市街地の安全対策と生活環境の改善が期待されます。

安全・安心な歩道の整備

現況の歩道幅員は1.5m程度と狭く、段差や電柱もあるため大変危険です。あわせて1,000人・台/日を超える自転車と歩行者が通行していますが、幅員が狭く、すれ違いも困難です。



歩道が5mに広がり、また段差も解消され、安全・安心・快適な歩行空間が確保されます。

都市機能の強化

城山北公園線周辺には、県庁、松江赤十字病院、県民会館、図書館をはじめとする重要な公共施設や民間施設が集積しています。くにびきメッセ、総合体育館や学園通りの商業地からなる新市街地と殿町周辺の中心市街地の連携を強化し、防災、観光、産業、文化等の都市機能の向上を図ります。

中心市街地活性化



城山北公園線の周辺地区について、街路整備とともに沿道まちづくりを行うことにより、中心市街地活性化を支援します。

緊急輸送路の確保

防災拠点となる県庁、松江赤十字病院や避難所となる県民会館、総合体育館などを結ぶ城山北公園線の4車線化、無電線化により、災害時の円滑な輸送を可能にします。



まちと調和し くらしを支える ひとにやさしい みちづくり

